



We Serve

The International Association Of Lions Clubs

4・5・6

No.4

2013. 第82巻
平成25年6月30日発行

四
玉

ライオンズクラブ国際協会
336-A地区 地区誌



うだつの街並夜景（徳島県美馬市脇町）

80歳の挑戦

人生の修業に感謝

ライオンズクラブ国際協会336-A地区

地区ガバナー 長谷川 憲男

皆さん今日は。月日の過つのは本当に早いもので、皆様方を始め336-A地区、複合、全日本の多くのライオンの方々から御支援、御厚情を賜り、無事、滞りなく間もなく大役を終えようと致して居ります。心より御礼と感謝を申し上げます。

思い返せば昨年（平成24年）6月20日、大韓民国・釜山で開催されました第95回国際大会に先立ち、世界752名の地区ガバナーエレクト・セミナーが開催され、ウエインA・マデン国際会長御夫妻と写真を撮りましたが、遠く昔の様に感じられます。

以来、国際テーマ「奉仕の世界」に向って邁進した1年でありました。しいてタイトルを付けるとするならば「80歳の挑戦、人生の修業」という事になるかと存じます。この「奉仕の世界」とは、世界中で奉仕活動を展開して居ります約46,000のライオンズクラブがネットワークを組んで、1日24時間、1年365日、常に絶え間なく全世界で奉仕活動が繰り返されて居る事を意味し、我々336-A地区151クラブも又、その一翼を荷なつて居ります。

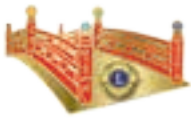
我々ライオンズクラブのモットーであります「We Serve」は、国の内外を問わず世界的に奉仕活動が行われる事であり、その為に、国内的には、各国の各クラブが地域に根差した奉仕活動を行い、国際的にはLCIFを通じて奉仕活動が行われて居ります。この2つが「We Serve（奉仕）」の車の両輪であり、双方相まって始めて国際的奉仕団体と言われる所以であります。そして、その「We Serve」をモットーとする我々ライオンズクラブの総ての活動は、会員の奉仕活動が原動力であり、その為の会員増強と維持はライオンズクラブ活動にとって必要不可欠な最重要課題であります。

336-A地区 2012～2013年度ガバナー・スローガン

「心ひとつ」相手の立場で We Serve

ガバナー・キーワード

誠心誠意



そこで、その手段、方法と致しまして、私が常に提唱致して居ります200%例会並みに、今迄余り御縁の無かったクラブとの交流を有効に活用して戴き、会員増強と維持に繋げて戴きたいと、この1年間御願いをして参りました。

そもそも「ライオンズクラブ国際協会は、95年の歴史と伝統を誇る世界最大の国際的奉仕団体であります」この一文はライオンズクラブの総てを凝縮した言葉であると同時に、私共はこれを更に永遠に後世に引き継いで行かなければなりません。

その為にも、我々にとってはライオンズクラブを人生の修業の場であり、その要職を人生の師であると考えないかと思えます。我々が自身の人生を成功に導く事は、並大抵の事ではないと思われれます。その為にもライオンズクラブは、人生の修業の場であり、ライオンズクラブの要職を人生の師であると御考え賜り、努力を積み重ねて戴きたいと存じます。そうする事が必ずや皆様方の将来の人生に大輪の花を咲かせるものと確信致して居ります。唯一度の人生であり、ライオンズクラブの要職で御座居ます。どうかこの1年間思う存分御活躍されます様にと申し上げて参りましたが、1年後の現在、如何で御座居ましようか。

多分その事は既にひしひしと感じて居られるのでは無いかと思えます。そして今期、336-A地区では31クラブで周年記念式典が行われ、多くのクラブへ参加させて戴き、時には思いも寄らないサプライズも賜り、心より嬉しく、感謝致して居ります。

そして、去る4月13・14の両日に亘り、龍馬の故郷南国土佐の高知で開催されました第59回地区年次大会には、四国各地より2,000名近い皆様方の御参集を賜り、盛大な中にも厳肅に、無事滞りなく終える事が出来ました事、心より厚く御礼申し上げますと共に、私自身81年の人生の中で、最高の感動と思いい出を残させて戴きました事、心より厚く御礼と感謝を申し上げます。そして、この地区年次大会を成功に導く為に最高の御尽力を賜りました内局の皆様方を始め、地区役員・委員、年次大会関係の方々には心より厚く御礼申し上げます。

地区年次大会は、今期の方々の卒業式であると同時に、次期の方々にとりましては入学式でもあると言われて居ります。多分皆様方は優秀な御成績で御卒業になられた事と存じますが、早くも次期の方々が入学され、既に準備万端滞りなく進められて居ります。

そして、私の地区ガバナーとしての任期も後約1ヶ月に迫って参りましたが、最後迄総てを「誠心誠意」務めたいと願って居ります。それでは最後に私自身、大きな人生の修業をさせて戴きました336-A地区を始め全ライオンの方々には心より御礼と感謝を申し上げます。誠に有難う御座居ました。

INDEX

表紙2	地区ガバナーあいさつ
2	336-A地区 第59回地区年次大会
14	日韓親善国際交流の夕べ
15	日韓記念植樹
16	幹事挨拶
17	会計挨拶
18	Anniversary
20	336複合地区第59回年次大会
21	韓国354-D地区 第三十一次会員大会
22	LCIFセミナーに参加して
24	ガバナーズアワード金賞クラブより
25	第4回キャビネット会議
26	副幹事より
27	3クラブ合同例会
	地区誌編集委員より感謝をこめて
28	地区会員現況
表紙3	物故会員



表紙写真／うだつの街並夜景(徳島県美馬市脇町)
江戸、明治時代に藍で染えた豪商の街並
撮影 9R-RC 佐藤元春

題字／長谷川憲男

高知土佐流おもてなし

336-A地区 第59回地区年次大会委員長

宮元 顯



4月の海の青と空の青、世界を繋ぐ黒潮躍る土佐の高知で、「夢とロマン・出会いの達人」「龍馬の心で」「ウイサーブ」を大会スローガンのもと第59回地区年次大会が、1,900余人の会員の皆様にご登録とご出席いただきました。又韓国354-D地区からは、40余人の役員の皆様がご参加くださいました。平成25年4月13日～14日の両日、高知市において厳粛にして、鏡川の清き流れのごとく進行し素晴らしい大会ができ、意義深く心に残る感動のある大会となりました。長谷川地区カバナースローガン

「心ひとつ」相手の立場で We Serve
「奉仕の世界」を踏まえ、大会スローガン「夢とロマン・出会いの達人龍馬の心で We Serve」「誠心誠意のおもてなし」を体感できる感動の地区年次大会とすることを念頭に基本方針を立て、一年前から10回に及ぶ大会委員会を開催し、6R・7Rの33ホストクラブが役割を分担し、綿密な準備、企画、運営に当たりました。特に長谷川地区ガバナーの心からおもてなしで、高知の良さを一杯に盛り込むこと、遵守すべきルールを守りながら新鮮味を盛り込み、高知の活力をアピールできるものとする、そして厳粛のうちにも明るくて楽しい交流の場とすることなどを目標にし

て明日のライオンズクラブの躍進に繋がる意義有る大会とすることを目指しました。大会式典では、本来的に形の決まったものがありますが、今回は、高知桂ライオンズクラブが40数年に亘り継続アクトを行っている高知少年・少女合唱団による国歌・ライオンズヒムの斉唱で優しく爽やかな世界に靡く開幕式となりました。

ライオンズ世界入会デーでは新入会員による宣誓式の朗読に感動し心も引き締まった事でした。

ガバナー晩餐会は、高知キャビネットのお客様への心からのサーブスを得意とするところであり天候にも恵まれ薫風の下、松の緑も色鮮やかな三翠園で、土佐の高知の皿鉢料理が所狭しと並びお客様を歓迎申し上げます。よさこい踊りの余興やマグロの解体、カツオのたたき等高知の食材が並びお客様をお迎えて、賑々しくかつ和やか一杯の笑顔で心からの満足をいただきました。

年次大会の運営をとおして、ホストクラブの皆様相互の連携、地区内クラブ会員間の友情も高揚し、ライオンズムの深い理解に繋がったものと確信します。ライオンズクラブの素晴らしい絆を実感できた大会でした。最後に会員の皆様のご支援とご協力に心から深く感謝し御礼もうしあげます。



岡崎誠也 高知市長



尾崎正直 高知県知事



三谷智省
元地区ガバナー・地区名誉顧問



青木章泰
高知商工会議所 会頭





宮元顯 地区年次大会委員長



寺尾誠也 地区年次大会事務局長



那須幸音さん 溝渕義雄さん



李奎變 354-D地区 総裁



濱田キャビネット幹事



長谷川令夫人と李奎變令夫人



和田キャビネット副幹事



松前ガバナリー・エレクト選出

スローガン **ときめく明日へ We serve**

キーワード **「真価発輝」**







吉本千恵 PR委員（高知桜LC）

代議員第一分科会の報告

4月14日（日）
9：30～10：30
高知県民文化ホール
グリーン





会員・会則・EXT・指導力育成・
プロトコール委員会

委員長 佐野 邦男
(高知南LC)

管武廣地区名誉顧問会議長の開会の挨拶から始まり地区役員、委員の紹介の後、私の報告と3月末現在の会員数26名減と成り残り2.5ヶ月の間に純増を訴えました。

次に東 信喜PR情報委員長の報告につづいて、会員増強の活動事例発表を高知鷹城LCの田中智洋会長よりクラブ会員委員会で具体的な計画方針を作成し、それに基づいて6名増強、更に4名が6月までに入会が決定と力強い報告。そして、200%例会達成の活動事例発表を高松中央LCの松本美帆会長より、会員が女性ばかりの中で出来る活動は何かを話し合い、一つとして乳がん検診を地域密着型で呼掛けて100名の参加があり、又、子供達のダンス大会や、第4回芸能チャリティフェスタ等と地域との連携を大切にしていくと訴え、自分が今回感動した言葉に長谷川地区ガバナーの公式訪問の時に「ライオンズの活動は人生の修行の場である」と訴えた挨拶を朗読しました。

最後に会報誌について、高知桜LCの吉本千恵PR委員より、会報誌は自分達の計画した事業の強力なPRと、その成果を関係各位へ知らせる大切な

役割を持つている、会報誌が一部の執筆者のみに留まる事無く計画的に全員の声を反映させる事が大切で、すし、アワードも必ず手中に収める気構えと、経費を掛け過ぎる事無く手作りの会報という事も大切であるとの発表がありました。

最後に山地章靖地区名誉顧問の閉会の言葉で終了致しました。



松本美帆 高松中央LC会長

委員長
雑感

二人のベーン

PR・ライオンズ情報・大会参加委員長
東 信喜(高知黒潮LC)

恋人と二人、愛妻と二人、友人と二人、ビール片手に二人で仲良く食べるベーンはさぞかし美味しいことだろう。

だが、ここに書く二人のベーンは、ともに哲学者である。一人はロジャー・ベーン(13世紀の人)、もう一人は、フランシス・ベーン(16世紀から17世紀の人)で、同じくイギリス人である。

かつて私は、卒業単位取得のために哲学を選んだことがある。

ところが、哲学はその名からは学問の対象が判然としない。それだけではなく、そこで使われている哲学用語が私には難しく、そして、その用語を説明するのにさらに難しい用語で説明されているので、凡人にも至らない私には、到底理解することができなかつた。「哲学とは何ぞや、これ即ち哲学なり」といった文章を読むと、哲学が一層難しく思われ、その勉強を諦めたことであつた。

しかし、単位取得がなければ卒業できないので、試験だけは受けてみた。結果何んとか単位を得ることはできたものの、その評価たるやなかなか人には知られたいくない私の秘密の一つである。

後日、私は本屋で東大の先生が書かれ

た哲学入門書のような本を買って読んだ。それには千人の哲学者がいれば、千の哲学があるとか書かれていた。以来私は哲学とはもの見(観)方、考え方の学問であると私なりに思っている。

ところで、私はイギリスの二人のベーンが大好きである。何故ならば、二人の残した言葉に魅せられているからである。

すなわち、ロジャー・ベーンは「賢人は、他人から学ぼうとする。」、フランシス・ベーンは「知は力なり。」という言葉を残している。

私は、これまでの人生を思うとき、知恵と知識の乏しい私にとって、この二人の言葉は常に励まし言葉であつたと思つている。

私が、高知黒潮ライオンズクラブを退会しない理由の一つもここにある。

当クラブには、産科医、小児科医、内科医、歯科医の名医をはじめ、お寺の住職さん、葬儀屋さん、墓石屋さんまで、まさにゆりかごから墓場までの職業に携わる会員がいる、会員数高知県下一のクラブである。

人生で多数の職業に就くことは難しい。ゆえにクラブで多くの会員と交わることは自らの能力を高める絶好の場であると思つている。

健康である限り、長く会員でいたいと願つている。

代議員第二分科会の報告

Y E・国際関係委員会

委員長 橋本 充好（高知柏LC）

各地区キャビネットが運営する委員会は、毎年7月から始まり翌年6月に終わることになっていますが、準備段階として各委員会の始動は毎年4月ごろより始まります。Y E・国際関係は夏期、冬期の派遣・受入れがあり、夏期の準備のため、冬期の派遣・受入家庭のオリエンテーションから参加させてもらい、最後は夏期の受入生の関西空港までの見送りがあり、次年度の地区ガバナーに実行委員長という任命書を頂きお手伝いをいたします。従いまして、2年弱の期間務めさせていただきました。

2012年夏期の派遣生は5人、受入れ生も5人でした。

2012年7月26日からの3泊4日のサマーキャンプは、室戸青少年の家でライオンズクラブ国際協会336のA、B、C合同でA地区の担当で行われ13名の青少年がお互いの交流を楽しんだ。中でも高知ならではのホエールウォッチング、南国のフルーツ園は青少年にとってひときわ好評であった。受入生は、それぞれのクラブ会員の家庭でホームステイをしています。同世代の仲間たち一同に会して心を通わ

せ一生の友達になることだろうと思います。

冬期の派遣生は1名、受入生は2名でした。

冬期のウィンターキャンプは12月20日から2泊3日の期間で夏期と同じくABC地区合同Y E・国際関係で岡山県新見市「千屋温泉並びにいぶきの里スキー場」においてB地区の主たる担当で開催いたしました。キャンプ参加者はB地区3名、C地区1名、A地区2名計6名でした。夏期とは違い冬の日本を感動と友情の高まりを感じていただけたろうなと思います。

Y E生の報告書には感動と感謝とY E事業の素晴らしさを記しており、運営した委員、関係者に感謝申し上げます。



4月14日（日）
9:30~10:30
三翠園（富士の間）

青少年・LCIF・地域奉仕に関して
地区キャビネット副幹事 溝渕義雄

20年ほど前に高知南ライオンズクラブに入会し、入会後ライオンズクラブが世界に誇る奉仕団体であること、知恵、労力、金銭を結集して無償の奉仕をしている事を知りました。

その中でLCIFと言う国際的なドネーションがあることを知り、どうしたらその寄付ができるのかを教えて貰い、寄付をすることにしました。チョットとしたきっかけでしたが、毎年LCIFに年に四、五回する様になりました。

世界では、特に発展途上国では、多くの子供達が失明や小児白内障等の視覚障害で苦しんでいます。何故、小児白内障等にかかるのでしょうか？それは、慢性的な栄養不足だそうです。ハシカでも毎日450人以上の子供が亡くなっています。

なかなか現地を訪ねることは出来ないのでもLCIFを通して、少しでもご支援をさせて頂こうと思いつけています。これが私の理念であります。

溝渕義雄ライオンは世界で3番目、日本では1番、今までにメルビンジョーンズフェローを受けられている。
どうしてそこまでLCIFに対しての奉仕を続けるのかその思いのたけを話していただきまし



ライオンズクエストに関して
ライオンズクエスト運営委員 吉村政男

高知とさみぎライオンズクラブのライオンズクエストワークショップを見て我々のクラブも何か取り組んでみようと思った。

まず、市長、校長の後押しをお願いし、校長先生の公募型ワークショップを開催。2016年までに全員に卒業証書を渡したいと思っている。

先生たちと、子供たちの絆は年々絆の少なさを希薄になってきている。また、先生同士の連携も少なく、そんな現状には、びったりのワークショップだと思った。





代議員第三分科会の報告

4月14日(日)
9:30~10:30
三翠園(桜の間)

環境保全・保健福祉委員会

委員長 品原 啓一(高知北LC)

会員の全員参加と充実したライオンズライフ、こんな奉仕活動の多くが、この環境保全・保健福祉委員会にはあります。

その中の薬物乱用防止教室は、認定講師が全国で約4万人、336-A地区の151クラブでも1000名を超える認定講師がいます。(1クラブ平均6~7名)

この活動は、文部科学省・警察庁・厚生労働省・内閣府が後援する事業であり、各学校へは、文科省より教育委員会を通じ開催の要請をしています。

336-A地区では、熱心に取り組まれているクラブもありますが、未だ、認定講師の大半はペーパードライバーです。チャレンジしてみてください。又、薬物乱用防止教室を年間2回以上開催すれば「薬物乱用防止教育ゴールド認定講師」の資格を取得する事も出来ます。

この分科会では各地域から特色のある活動報告をして頂きました。

愛媛県伊予土居LCからは、「子供環境教室ラブリバー。」その教材として使われた「地球の秘密」坪田愛華著。(12歳)

「環境問題について」という国語の課題を得意の漫画で表現した作品です。

愛華さんはこれを書き上げた数時間後、突然、脳内出血で倒れ、12歳という短い生涯を閉じました。

その作品は、ニューヨーク国連本部で行われた「第一回国連子供環境絵画展」、「国連グローバル500賞」を受賞、子供に与えられたのは世界で初めてでした。

愛華さんのメッセージは「子どもは親を鏡に育つよね。人間は、地球を鏡にして生きなくちゃあ」というものです。

現在、世界11ヶ国語に翻訳され世界中の子供達のもとへ届けられる大ベストセラーとなっている教材です。

伊予土居LCは、この愛華さんのストーリーの紹介も交え小学校で「子供環境教室」の開催をされています。

その他、1R松山中央LCからは「献血推進活動」、4R高松南LC「盲導犬普及啓蒙活動」、8R徳島LC「CO₂削減・8R15クラブ合同で植樹」の活動報告をして頂きました。

ご協力頂きました、この委員会の運営に携われた皆様に感謝いたします



代議員総会

2013年4月14日(日)
午前11時～12時
県民文化ホール(オレンジ)

代議員分科会終了後、県民文化ホール(オレンジ)にて代議員総会が開催された。
和田信介キャビネット副幹事の司会進行のもと、濱田利男キャビネット幹事の開会宣言の後、代議員総会が始まった。

来賓並びに大会役員紹介の後、長谷川憲男大会議長挨拶、細木膺子委員長の資格審査発表、今村隆昭委員長による議事規則説明がなされ、代議員四九九名での議案審議へ入った。

2013～2014年度336-A地区・地区ガバナーに、松前龍宗氏(高松玉藻LC)が、大多数の賛成票を獲得し選出された。

その他の審議事項についても審議の結果全会一致で可決された。

続いて2013～2014年度国際第二副会長候補者に山田實紘氏、2013～2015年度国際理事候補者に清水英徳氏の推薦が確認された。

そして三つの分科会報告、および報告事項へと進み、正木一志委員長の議案決議確認があり、全ての議案は承認された。

佐藤元春副委員長の閉会のことばで、代議員総会は終了した。



指名選挙会

2013年4月14日(日)
午前8時～9時
県民文化ホール(グリーン)

代議員総会に先立ち、県民文化ホール(グリーン)において指名選挙会が行われた。

受付を済ませた代議員の方々が投票管理人の見守る中を地区ガバナー、第一、第二副地区ガバナーの投票をした。

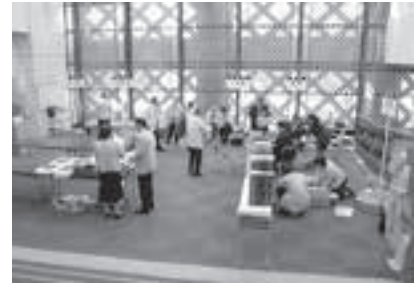
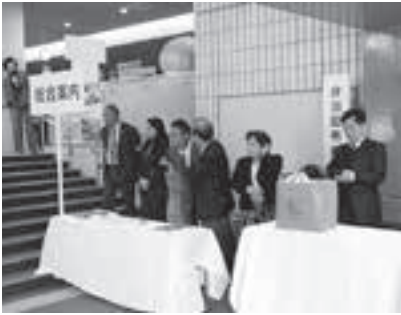
投票締め切り後、別室にて開票され、代議員総会における結果発表を待つ事となった。





お見せします
少しだけ

地区年次大会の バックヤード



日韓親善国際交流の夕べ



2013年4月13日(土) 18:30
ザ・クラウンパレス新阪急高知



日韓記念植樹



2013年4月14日(日)
高知県立牧野植物園

青少年・LCIF・地域奉仕委員長
北川 渉

第59回336-A地区年次大会
出席の為、韓国354-D地区総
裁李奎燮一行(38名)が来日され
た。

予てより、長谷川憲男地区ガバ
ナーと記念植樹をとの約束をされ
ており、また今年は牧野富太郎先
生の生誕150周年という記念す
べき年でもあることから、高知県
立牧野植物園の担当者に相談した
ところ快諾いただき合同の記念植
樹ができました。

植樹はヒトツバダコ(モクセイ科) 日本名は「なんじゃもんじゃ」で、主に日本・朝鮮半島・台湾・中国大陸の一部に隔離分布し、本種は韓国産で5月頃枝に雪が積もったかと思紛うほど見事にたくさん白い花を咲かせる珍しい植物です(高さ4mを2本)。また、五台山展望台、竹林寺等も散策していただきました。



Secretary

感謝！感動！感激！

地区キャビネット幹事 濱田 利男

「会則を守る」で返礼をとスタート。キャビネット内部は立ち上がり
の不安定さを肌と感じましたが、担
当各位の熱意とご協力で霧散しまし
た。入局直後に「役員研修」「三役ス
クール」の諸行事が展開されました。
成功裏に展開できましたが、「主催慣
習」での不手際も見受けられ、ルー
ルを尊重し各種の作業展開に原則論
をと強く再認識いたしました。

釜山国際大会、第一回キャビネッ
ト会議後のキャビネット最大の任務
であります「ガバナー公式訪問」の
業務展開の中で、336-A地区全
クラブへ送付の「公式訪問ガバナー
質問書」を整理・分析しましたが、
驚いたことにライオンズクラブの奉
仕の一輪であるLCIFに無関心或
は認識不足のクラブが、151LC
の内55LCあり、愕然とした反面、
ある種の責任を感じました。五年前
のCSFⅡ展開の影響でないかと思
いました。当時、三年間での完納処
置が採られ、各事務局の処理でクラ
ブの各会員は直接LCIFに関係無
い様な展開になったのではと？一方

今期ご就任の武久国際理事の役職名
を聞き及び（国際理事とLCIF副委
員長）、何としても周知・再活性化を
と長谷川地区ガバナーの指導力を仰
ぎ、第二回キャビネット会議で「会
員増強」「200%例会」「LCIF」
の三大目標に展開していただいた事
には、感動すら覚えました。結果本
年3月のLCIFセミナーを高知市
での展開となりました。

年の初め頃より、次期第二副地区
ガバナーの選出の裏方業務に翻弄さ
れ、最も重要行事の「地区年次大会」
業務に集中できず、年甲斐もなくス
トレスを感じましたが、武久国際理
事、長谷川地区ガバナーの「迅速か
つ果敢」なるご判断と、三谷名誉顧
問のお力添えで橋本充好第二副地区
ガバナーの誕生は（七日劇）「八十路
キャビネット幹事」の最大の想い出
になるでしょう。しかしまだまだ「マ
イ・ライオンズ」「俺達のライオンズ」
が闊歩している事も散見されました
が、ライオンズクラブを心から愛す
る気持ちがあれば、必ず「会則は守
られます」感謝！





Accounts

一年間のご支援に感謝

地区キャビネット会計 森下 広和

この1年間を振り返って、昨年

3月に突然キャビネット会計の要請を受け、準備する間もなく第四回複合地区ガバナー協議会次期研修会への出席から始まり、4月には次期役員・委員研修会等があり、

心の準備が出来ぬまま6月韓国釜山の第95回国際大会へ出席し、長谷川地区ガバナーの誕生を見て心から感動いたしました。慌ただしく行事がある中、7月に入って、

やっとキャビネット会計の仕事が分かってきたように思います。また、8月から9月にR単位の公式訪問に同行し、各クラブの活動報告及びご意見を聞かせていただいで、皆様のライオンズに対する思いに感激を受けました。

長谷川地区ガバナーが提唱されている「ライオンズクラブは、人生修行の場である」「役職は、人生の師である」という言葉の意味がわかったように感じます。

四国内を廻り、沢山の友人知人を得られたことは、私にとって一生の財産になったと心からそう

思っております。

キャビネット会計として年間活動予算も内局の皆様方の力添えがあつて、何とか運営を終えることが出来るように思われます。

共に頑張ってきたキャビネット内局の方々や事務局員に心から感謝申し上げます。また、キャビネット役員の方々、各クラブ役員の皆様方に大変お世話になりました。ありがとうございました。

この1年間、皆様方に心よりお礼を申し上げます。感謝。



50
Anniversary

阿南ライオンズクラブ 結成50周年記念大会に際し

阿南LC 会長 森 繁之

向春の候、阿南ライオンズクラブ結成50周年記念式典の開催に際し、徳島県知事飯泉嘉門様、阿南市長岩浅嘉仁様はじめ、ご来賓の皆様ほか、336-A地区ガバナー長谷川憲男様ほか、地区役員各位、スポンサークラブ、ブラザークラブ、また台湾恒春より友好クラブ（参加者36名）皆様方、総勢180名のご臨席を賜り、クラブ会員一同心より厚くお礼申し上げます。

1963年4月21日に徳島中央ライオンズクラブのスポンサーにより、徳島で6番目のクラブとして誕生し、50年の節目を迎える事ができました。

クラブでは、『温故新生』をテーマとし、〈子供たちに未来の夢を贈ろう〉をキーワードに隆盛する活動の礎として、今後ともしっかりと方向を模索しつつ、会員一同更なる飛躍へとライオニズムの高揚に精進しようと今回の式典に臨みました。

行事として3月3日に阿南市政の一環とされる『野球の町阿南』で地元宝田町出身の野球解説者として現在活躍中の水野雄仁先生《近日公開予定、阿南市で撮影された親善野球映画『モンゴル野球青春記』の監督役出演》のユニークなお話を50周年記念



講演で行いました。《聴衆者430名》

そして3月17日に50周年記念大会の式典では、来賓の祝辞、感謝状の贈呈、記念事業の報告など、厳粛のうちに予定を終え、徳島県警察音楽隊・カラーガードの演奏・演技、大津光江さんの舞踊《青海波》、阿南ことも太鼓などが披露され祝宴と移り、異国の台湾より駆けつけてくれた恒春獅子会皆さんの歌や民族舞踊もご披露されました。

終わりに《また会う日まで》の歌で《総勢180名》が手と手を結び合い、大きな輪がひとつに合唱され終える事ができました。

式典にご参加いただきました関係者の皆様に深く感謝申し上げます。重ねて、ご臨席賜りました皆様方のご健康とご多幸を祈念し、御礼申し上げます。

50
Anniversary

高松栗林ライオンズクラブ 「悠久の歴史と絆、分かち愛」

高松栗林LC 会長 矢野 恵美子

結成50年を迎える記念の年に女性として初めてのクラブ会長、しかも第50代会長と言う栄えある役割をいただき、夢中でこの1年を駆け抜けて参りました。そして去る4月20日に無事に50周年記念式典、祝宴を終えることができ、今は重い荷物を降ろしてほっとしているというのが実感です。地域に貢献できる記念アクアクティビティーとして、地元特産の庵治石と版画家竹内守善氏の版画で彩る「獅子灯り」の製作、天下の名園栗林公園への贈呈、自転車をキーワードにした地域振興「さぬきベロ街」、金沢兼六ライオンズクラブとの友好クラブ提携、カオハガン島の子供たちへの図書贈呈等々を行いました。これらは多彩でエネルギーシユなクラブ会員全員の力を合わせなければ、実現できないものばかりでした。

悠久の歴史と絆を持った我がクラブに、女性会長としてささやかな彩りを加えることができたような気がする今です。

クラブ会員の皆様にご心から感謝いたします。





50
Anniversary

四万十ライオンズクラブ 結成50周年

四万十LC 会長 島田 力

5月12日、新ロイヤルホテル四万十にて、尾崎正直高知県知事、長谷川憲男地区ガバナーをはじめ、多数の皆様のご臨席を賜わり、結成50周年の式典を盛大に開催することが出来ました。式典に先立ち、高知県立中村中学校・中村高等学校音楽部総勢53名による演奏で、和やかな雰囲気の中、ご来賓の皆様をお迎えすることが出来ました。

式典では、ご来賓の方々から心温まるご祝辞をたくさんいただき、50年の歴史を感じるとともに、ライオンズの原点に立ち返ることを再認識致しました。

この50年間の先輩ライオンの足跡に想いをはせ、またその意思を引き継ぎ、実践していく事が私どもの使命と想っております。この50周年記念大会を機に会員間の心がひとつになったように思います。これからも全員で力を合わせて、楽しく明るく社会奉仕に精進してまいりたいと思います。

最後に、記念式典ご支援、ご協力いただきました関係各位に厚く御礼申し上げます。

『記念事業』

- 土佐中村一條太鼓振興会へ 金一封
- 社会福祉法人栄光会若草園へ 金一封
- 高知県立中村中学校・中村高等学校音楽部へ 金一封
- 四万十川観光スポットへ案内看板 贈呈
- やすらぎの会へ 金一封
- 高知県ライオンズクラブ献眼特別委員会へ 金一封
- 高知県ライオンズクラブ骨髄バンク特別委員会へ 金一封
- LCIF(ライオンズクラブ国際財団)へ 金一封
- ライオンズクエスト運営委員会へ 金一封



50
Anniversary

須崎ライオンズクラブ 結成50周年記念式典を終えて

須崎LC 大会委員長 藤戸 啓朗

前日の大嵐も嘘のように回復した4月7日、須崎ライオンズクラブは結成50周年記念式典を、満開の芝桜にかこまれた須崎市立市民文化会館において、尾崎高知県知事を初めとご来賓の皆様のご臨席を得て、当クラブ会員を含めた約200名の参加により、盛大に開催いたしました。

振り返りますと、1963年6月に高知ライオンズクラブのスポンサーにより結成して以来、スポンサークラブ、ブラザークラブ、地域の皆様に支えられて、ウィサーブを基本理念に地域社会に根ざした奉仕活動を続けてきましたが、ここ50年の区切りを迎えられたこと、会員一同心よりお礼申しあげます。

さて、式典においては50周年記念事業として、水源涵養林「ライオンズの森」の須崎市への寄付、「日本で1番子どもたちが本を読むまちをつくる会」への支援、須崎市と縁のある相馬市の震災復興支援事業への支援、須崎中・朝ヶ丘中吹奏楽部への支援など、これまでの活動で培ってきた奉仕活動の集大成としての事業を発表することができ、いささかなりとも地域社会に貢献できたものと自負しております。

また、式典とその後の祝宴を企画するにあたって、ご臨席いただいた皆様に、喜んで帰っていただこうと、結成45周年から継続して植栽を行ってきた芝桜の花で、会場とその周辺

を埋め尽くすとともに、須崎のおいしい魚・鍋焼きラーメン・ウツボの柳川鍋などを用意し、また地元出身の声楽家前田裕二さん、須崎中・朝ヶ丘中吹奏楽部のミニコンサートなどを行いました。

ご臨席の皆様には、会場到着時に満開の芝桜の花に歓声をあげられ、「須崎のたべものは味・見栄え・量ともに素晴らしい」とおほめいただき、前田裕二さんの歌にも「感動した」と、また両中学校の演奏にも「大変よかった」との賞賛をいただき、会員一同満足しております。

地域をとりまく環境は、人口減少・少子高齢化など厳しいものがありますが、そういう時だからこそ、私も須崎ライオンズクラブはこの50周年を契機に、一層、地域のために奉仕活動に精進し、新たな前進をしていく所存です。

最後になりましたが、結成50周年記念式典・祝宴の準備にご協力いただきました会員とご家族、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。





今治くるしまライオンズクラブ 20周年式典

今治くるしまLC 会長 井出 勇次

3月3日、私たち今治くるしまライオンズクラブは、20周年記念式典を挙行しました。

これまで20年間歩んできた道程を振り返り、会員一同がまた新たな奉仕の道を進んでいくための節目として、この20周年があったわけですが、この日は各地、各方面からほんとうに多くの皆様に御列席をいただき、感謝の念がたえませんでした。また同時に、「これほど多くの方々に、またブラザークラブの皆様にも、私たちは支えていただいていたのか」という驚きも感じました。

そしてこの日一番心に残ったのは、はるばる宮城県南三陸町から駆けつけてくださった南三陸志津川ライオンズクラブの方々からお話をいただいたことでした。2011年3月の震災以来、私たちは遠く離れた被災地の皆様に「何かお役に立てないか」と微力ながらも被災地支援の活動を続けてきましたが、そういったご縁から知己を得た南三陸志津川ライオンズクラブの方々も3名も御参加くださったのです。そして祝宴の冒頭で、前会長の小坂様より、被災地の状況や苦境に負けず頑張っておられる南三陸志津川LCの活動などをお話いただき、私たちは大きな感銘を

受けたと同時に、また新たな奉仕への情熱を湧き立たせることができたように思います。

ともすれば「単なるお祝いの席」となりかねない記念式典が、とても有意義で思い出深いものになったことは、御参加いただいた皆様のお蔭です。この20周年を機に、より活発で質の高い奉仕活動ができるように頑張っていきたい、と心に刻んだ一日でした。



336複合地区 第59回年次大会に参加して



ライオンズクラブ国際協会336

複合地区の第59回年次大会・広島大会は5月25日・26日の両日快晴の広島市で開催された。一日目はゴルフ大会と前夜祭があり、二日目は分科会、代議員総会、大会式典、アトラクションなどがあつた。会場は平和記念資料館に隣接した広島国際会議場で開かれ、2000余名の会員が集つた。

第三分科会では代議員が多く満席の状態であり、各委員長の報告と意見発表、その後質疑応答もあつた。大会式典は平野大会委員長の歓迎の挨拶から始まり、寺越大会議長挨拶、来賓として湯崎広島県知事、松井広島市長の来賓挨拶があり、本大会に花を添えた。

寺越議長は挨拶の突然のハプニングで2020年にオセアラルフォーラムの大会を広島に招請したくサッカー場を作つてほしいことを知事、市長に要請した。後刻手ごたえがあつたように報告された。



その後、次期協議
会議長第一、第二ガ

バナーエレクト夫妻の紹介があり、次期の第60回年次大会は倉敷市で開催されることが発表され、来年は、その地での再開を誓つて、閉会となつた。

本大会は4準地区の親睦、交流に重点が置かれると共に、その年の役付き会員の卒業式ともいわれ参加の皆さんに解放ムードと共に安堵感があつた。

式典終了時は丁度お昼時とも重なり、弁当注文者は会場内で喫食したが、会場を離れる人が多かつた。その後の広島伝統芸能広島神楽の上演には聴衆が少なく、大変残念であつた。

地区誌編集委員 高橋 雄

韓国三五四-D地区 第三十一次会員大会に参加して

キャビネット副幹事 山崎 美恵子
(6R-1N高知桜LC)

平成二十五年五月八日より十一日迄の日程で三五四-D地区第三十一次会員大会に地区ガバナー長谷川憲男様御夫妻、地区ガバナーエレクト松前龍宗様御夫妻をはじめ総勢三十名で参加しました。仁川国際空港では金庭守二十一代総裁、役員はじめ多数の方々歓迎横断幕をもち花束をもって迎えてくれました。



ソウルパレスホテルにチェックインし午後六時から招待夕食会がありました。昨年八月に姉妹地区訪日として来た。高知桜LCは三五四-D地区の役員をはじめ多数の方々歓迎してくれました。高知桜LCは三五四-D地区の役員をはじめ多数の方々歓迎してくれました。高知桜LCは三五四-D地区の役員をはじめ多数の方々歓迎してくれました。

た。昨年八月に姉妹地区訪日として来た。高知桜LCは三五四-D地区の役員をはじめ多数の方々歓迎してくれました。高知桜LCは三五四-D地区の役員をはじめ多数の方々歓迎してくれました。高知桜LCは三五四-D地区の役員をはじめ多数の方々歓迎してくれました。

方に一礼、同時にクラッカーが鳴りジャバラが飛び散ります。登壇と同時にステージに設営された白煙筒から煙と火花が上がります。そして当選総裁・第一第二副総裁と一緒に宣誓します。最後にライオンスピリットにゼスチャーをつけて斉唱し閉会となるところが日本式と異なっていました。式典終了後は招待祝賀会でした。十一日は李奎燮総裁御夫妻はじめ役員多数の方々ホテルまで来てくださりお見送りまでしていただきました。三三六-A地区には三五四-D地区のクラブと姉妹締結しているクラブが幾つかあるようです。そのクラブを通し益々の親善が深まれば良いと念じています。本場に実り多い三五四-D地区第三十一次会員大会への参加でした。

方に一礼、同時にクラッカーが鳴りジャバラが飛び散ります。登壇と同時にステージに設営された白煙筒から煙と火花が上がります。そして当選総裁・第一第二副総裁と一緒に宣誓します。最後にライオンスピリットにゼスチャーをつけて斉唱し閉会となるところが日本式と異なっていました。式典終了後は招待祝賀会でした。十一日は李奎燮総裁御夫妻はじめ役員多数の方々ホテルまで来てくださりお見送りまでしていただきました。三三六-A地区には三五四-D地区のクラブと姉妹締結しているクラブが幾つかあるようです。そのクラブを通し益々の親善が深まれば良いと念じています。本場に実り多い三五四-D地区第三十一次会員大会への参加でした。



LCIF(ライオンズクラブ国際財団)セミナーに参加して

地区誌編集委員長 宇都宮 博史

2013年3月16日(土) 高知会館において北川渉LCIF委員長の司会のもと336-A地区セミナーが開催されました。

土曜の昼という時間ながら、四国各地から196名が集まってこられ、田辺憲雄LCIF資金開発課長の洒脱で且つわかり易い説明に、参加者一同感嘆の声を上げていました。

式次第としては、12:00からLCIF財務委員会の副委員長でもあられます武久一郎国際理事、長谷川地区ガバナーの挨拶、さらにガバナーより2012年ハリケーンサンデーの義捐金を田辺課長を通じLCIFへ贈呈した後、12:15分より田辺課長の講演が始まりました。

内容としては、まず「LCIFとは世界最高のNGO(非政府組織)であり、唯一運営費は投資収入で賄われているので、献金を運営費に使っていない」という話に始まり

LCIF交付金の種類

1 一般交付金(基準に基づき交付が源意)

- イ) (直接的な)人道主義的奉仕、医療サービスの拡張、発展途上国における学校設立など
- ロ) 盲人及び障害者奉仕
- ハ) 災害復興

申請金額は事業予算の50%まで許可であり、上限は75千ドル、下限は大体1万ドルである。さらに申請を断った事例をわかり易く、軽妙に説明されました。

2 国際援助交付金(海外で何かをしてあげる)自分のクラブと途上国のクラブとの共同事業

3 緊急援助交付金

キャビネットで申請するもので、クラブでは申請できなく、金額は1万ドルまで24時間以内に承認されるものである。対象は、台風・地震・大雨などの自然災害であり災害発生後30日以内が規定

4 四大事業(コアフォー)

一般援助金よりも焦点を絞ったプログラムで、指定された特定事業に限る。LCIFが75%交付、地区が25%を調達する。(LCIFの上限は20万ドル)

- I 視力保護
- II 障害者援助
- III 健康促進
 - 糖尿病予防と治療
- IV 青少年奉仕
 - ライオンズクエスト

5 大災害(申請ではなく本部判断による)

東日本大震災、阪神大震災、スマトラ沖震災、四川大地震などの説明があり、最後に申請から承認に至るまでの流れを説明され、残りの時間フロアとの質疑応答があり、有意義な講演は14:00に終了しました。





LCIF 交付金

	一般交付金	国際援助交付金
申請出来る事業	① 人道的奉仕 <ul style="list-style-type: none"> 医療サービスの提供 老人、ホームレス、危険におかれた子供達に恩恵をもたらす事業 発展途上国における学校設立 ② 盲人及び障害者奉仕 <ul style="list-style-type: none"> リハビリ、生活訓練センター 職業訓練施設 ③ 災害復興	① 給水事業（井戸を掘る） ② 保健サービス（眼鏡の配布、村の保健員の訓練、医療センターへの提供、老人のための医療サービス） ③ 地方の開発（農業訓練、食料生産、作業所の設置） ④ 貧困地帯での職業訓練などの経済発展 ⑤ 教育及び識字（途上国の学校に書籍、コンピューターの提供） ⑥ 障害者支援（リハビリ、自立の助成） ⑦ 環境保全（植林、衛生施設） ⑧ ライオンズ医療施設、眼鏡再生活動
誰が申請出来るか	① 二つ以上のクラブ（クラブ単独の申請は認められない） ② 地区	① クラブ（単独クラブで良い） ② 地区
申請金額は	・事業予算の50%まで ・申請金額の下限は約10,000ドル、上限は75,000ドル	・事業予算の50%まで ・5,000ドル～30,000ドル
申請の時期は	キャビネット会議の承認が必要 → 理事会の60日前が締切日 理事会 2013, 4月15日 2013, 6月30日 2013, 10月6日 申請締切 2月15日 4月30日 8月6日	・10,000ドル以内は随時可 （理事会にかけず4名の承認のみ） ・10,000ドル以上は理事会の60日前が締切日
何回申請出来るか	地区として常に2件、金額で150,000ドルの枠がある	地区、クラブともに年間1回申請できる
※	申請書に必要なサインは地区ガバナーのサインのみ 海外で事業をする場合は必ず現地のライオンズクラブの関与が必須です 利益を受ける人数が少ない事業は申請出来ません 事業の完了報告を出さないと地区枠が空かず、他クラブへの迷惑となります	・申請書にはホスト、スポンサーのクラブ会長、当地区ガバナーの4つのサインが必要

ガバナーズアワード 金賞クラブより



会員増強賞 金賞受賞について



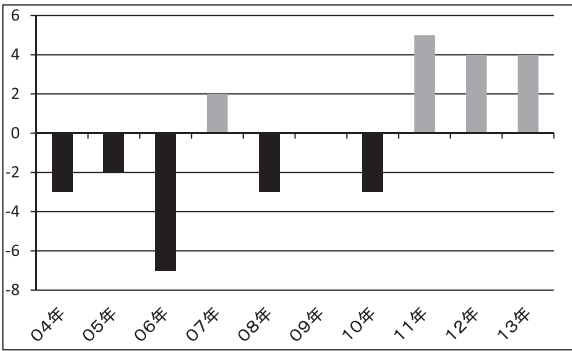
1 R-3 Z 松山南LC

会長 重見 誠司

今年度会員増強賞金賞を、高知市での地区年次大会において谷川憲男地区ガバナーから壇上にて直接拝受させていただきましたことは、我がクラブにとってこの上ない光栄であります。

ここ数年会員減少が続き、期首30名を割っておりましたが、「35周年を35人で」を合言葉に、会員増強委員会を立ち上げ、委員長中心に、特に入会年数の短い会員の努力により、10月の結成35周年記念式典では会員数35名を達成いたしました。

1 Rでは松山中央LCさんが100名を超える会員数を誇っておられます。やはり「数は力なり」…会員数が減少するとクラブ運営やアクティビティに支障をきたして参ります。今後も「やっとならないことではない。やらずに出来るわけがない。」の精神で、クラブ一丸となって会員増強に取り組んで参ります。



10年間における会員数増減の推移



2013年新年例会での新会員入会式

「街を元気にするのはライオンズから」を合言葉に、2011年から5か年計画で、毎年純増5名の新会員入会を目標に取り組んで3年になります。

この3年間、きめ細かな計画（業種別の人材発掘、新規候補者に対する複数会員によるアプローチ、事情があつて一度退会した者への再入会のアプローチなど）を立て、あらゆる機会を通じて会員増強に取り組んでまいりました。その結果、入会者は24名、退会は高齢者で11名と、入会者が大幅に上回り純増13名（5月末現在）と順調に推移し、平均年齢も若返りました。

我がクラブは、過疎化、高齢化が進み厳しい状況にあります。これから2年間は、積極的な事業活動の展開で見えるライオンズ作り、新会員による卓話等で価値観のある例会作り、新会員がスポンサーになる体制作りなどに努め、目標を達成したいと考えています。



会員数50名のクラブを目指して 2011年から5か年計画スタート… 目標 純増25名

3 R-1 Z 宇和LC

会長 永合 韶俊



「会員増強賞」 金賞受賞にあたって

7RIIZ 高知鷹城LC

第53代会長 田中 智洋

会員維持あつての増強である事は言うまでもありません。受賞対象期間はキャビネットの都合上、昨年2月より今年の1月までという事で、筒井前会長はじめ、先輩諸氏のご尽力、退会者の後任推薦等もあり純増6名（7名の入会、転勤による1名の退会）にて金賞を受賞いたしました。

更には、先日、2名の入会式も無事終わり、この1年半の間に9名のすばらしい仲間が加わった事となります。今期中にはあと1名予定されています。

会員維持増強のためのポイントは、現会員の方々が、心地良く奉仕活動等に参加出来、お誘い出来るクラブの環境でなくてはなりません。

会員維持増強の為に、以下2項目をクラブ員全員が同じ認識の下にて、実施励行致しました。

① 計画委員会の機能を徹底的に充実させる事。

（2ヶ月に1回は正式会合を開催。）

もちろん、各委員会の充実も大事ですが、計画委員会が機能していなければ、マンネリ化を招く大きな要因に繋がるからです。特に入会1～2年間は、計画委員会への参加をお願いしています。

② 招請委員会を設け、毎理事会にて入会者情報を交換しあう事。

クラブへの参画（特に例会）が心地良く、楽しく、充実して参りますと、会員維持増強に必ず繋がります。紙面の都合上詳細活動は、当クラブのホームページの会報誌他にてご覧下さい。

今後も、明るく、活気に満ちた高知鷹城ライオンズクラブであります事を願って、「奉仕の喜びに、感謝の気持ちでウイサーブ」と謳った今期の会長職を終えたいと思います。

クラブを代表しまして、「金賞ありがとっございしました。」



賀寿の御祝でお餅つき



貸切列車 新旧役員交替例会

第4回キャビネット会議が開催されました

2013年5月19日（日）

三翠園（高知）

地区誌編集委員長

宇都宮 博史

高知キャビネット主催では最後の第4回キャビネット会議が、13時30分より三翠園で開催されました。長谷川憲男地区ガバナーの挨拶では、橋本充好第2副地区ガバナーエレクトの選出経過を中心にお話しをされました。続いて、菅武廣前地区ガバナー地区名誉顧問が複合地区環境保全・保健福祉委員長を務めたお話しを伺い、松前龍宗地区ガバナーエレクト、木内千春第1副地区ガバナーエレクトの挨拶があり、続いて橋本第2副地区ガバナーエレクトが緊張の面持ちで且つユーモアを交えた挨拶をされ、最後に三谷智省元地区ガバナー地区名誉顧問が締めめの挨拶をされました。

議案協議確認と報告事項では、2クラブが解散するという残念な報告を伺った後、休憩を挟み、各RC、ZCが一年間の感想並びに要望事項をスピーチし、最後に各地区委員長の一言挨拶、各副幹事のお礼をもって会議が終了しました。16時45分より懇親会に移行し、楽しいひと時を過ごしました。



今期副幹事、副会計でキャビネットに入りましたが年次大会会計の任務を通じて全LCと係わり他RのLC名も知り、それぞれのLCには個性があり奉仕活動に励んでいる様子…。本当に貴重な体験を得、またよいご縁も戴き楽しく充実した一年でした。心から感謝申し上げます。

高知よさこいLC 東條 節子

キャビネット参加は久しぶりで、まるで浦島太郎の心境でした。長かったようで、短かった一年間でした。

おかげで、釜山の世界大会やソウルでの354D地区年次大会と2回も韓国に行かせて戴き、大変楽しい思い出ができました。

高知北LC 西岡 啓二郎

キャビネットで 1つの目標に向かって一致団結し、役務達成したすばらしさや国際交流を含め人と人の出会いの楽しさ・大切さを改めて教えて頂きました。皆さんお疲れさまでした。感動を頂きありがとうございます。感謝、感謝。

高知鏡川LC 浜田 展吉

1年間キャビネットの副幹事として活動させていただきました。途中からのキャビネット参加で戸惑うことが多かったです。会員会則の佐野委員長にはご迷惑をおかけしました。2Rの担当でたくさんの2Rのメンバーと仲良くなれてラッキーでした。終わり良ければ何とかで…。

高知LC 中嶋 司

一年間多くの事を学ばせて頂きありがとうございました。これからも末長いおつきあい宜しくお願いいたします。

高知黒潮LC 山本 雅久

副幹事に就任し求められた条件が「勉強せよ、人を指導するには十倍知らねば教えられぬ。手躰を求めよ、どこかに答えがある」でした。

月日を重ねるごとにライオニズムの重さに身が引き締まる思いと知る事の喜びと新しい体験をさせて頂いた一年間でした。ありがとうございました。

高知桜LC 山崎 美恵子

地区キャビネットを陰で支えた副幹事 ——めだたないのが美しい——

336-A地区会員の皆様、高知キャビネットの皆様はもとより、
私たちが副幹事を支えていただいた、
高橋事務局長、事務局員の松田さん、門脇さん、ありがとうございました。



キャビネット副幹事のお話を頂いた時に、仕事の内容もわからずにお受けしました。クラブとは違った関係の皆様と一緒に仕事ができ、楽しく活動できて、まもなく終わろうとしていますが、皆様に感謝申し上げます。

高知鷹城LC 坂本 幸繁

この一年を振り返ってみると、忙しかつたけれど貴重な経験をさせてもらったと感謝しています。特にキャビネットのメンバーはじめ、いろいろな方々と知り合えた事が、貴重な財産となりました。有難う御座いました。

高知中央LC 和田 信介

晴天の霹靂です。突然キャビネットへの発令。ライオンズにノーはありません。この一年間はベテランのキャビネットクルーに恵まれ、私のライオンズ生活の内では最高の一年でした。うれしい絆です。龍馬の心で、感謝・感謝。

高知りょうまLC 竹崎 誠

初めてのキャビネット副幹事の役職を拝命されて、先の見えてない状態からのスタートでしたが、諸先輩方の指導のおかげで、何とか無事に役職をまっとう出来たと思っております。ガバナー公式訪問を始め、沢山の行事に参加出来たことは、私にとっていい思い出となり、宝になりました。今後この経験をいかして、ライオンズクラブの運営等に役立てていきたいと思っております。

一年間 本当にありがとうございました。

高知東LC 下飯野 芳幸

多くの学びと出会いの一年間でした。諸先輩方からお教え頂いた数々の言葉や、長谷川地区ガバナーがいつもお元気でお役を一つ一つ果たされているお姿に力を頂きました。周りのみなさんに比べ我身の恥ずかしさを感じますが感謝に満ちた一年間、本当に有難うございました。

高知とさみずきLC 斉藤 明子

5リジョンを担当させて頂き、各クラブの会報誌を読みました。素晴らしい活動に感動します。また、キャビネットメンバーの一員として、最初から最後まで大変楽しかったです。お世話になりました

高知南LC 溝淵 義雄

ライオンズの役職は、人生の師という言葉を実感した一年でした。

高知柏LC 酒井 陽典



6月13日(木) 内局会にて



高知黒潮LC 高知桂LC 高知柏LC

高知黒潮ライオンズクラブ
東 信喜

去る4月25日18時30分から高知市の三翠園において、高知黒潮LC、高知桂LC、高知柏LCの3クラブ合同例会が開かれました。

これは、長谷川地区ガバナーの今期方針に従って開かれたものです。

この3クラブの関係は、順にいわゆる親クラブ、子クラブ、さらに孫クラブと言われるものでした。

いずれのクラブもその歴史が長く、会員メンバーにも変わりがあり、いつしか交流も途絶えがちになっていたもので、今回の合同例会開催に至ったものでした。

開会前、会場に入ると、大勢の会員が集まり、旧知の間柄が再会を喜んで、互いに手を握り合っている方、初対面の方なのか名刺を交換している方々の姿が見えました。

ところで、会場には、宮地、三谷各元地区ガバナー、長谷川地区ガバナー、橋本次期第二副地区ガバナーエレクト

3クラブ合同例会

が揃って出席されておられ、いつものようにご招待によるご出席かと思いましたが、そうではなく偶然にも全員がこの3クラブのいずれかの会員でした。

定刻開会となり、開会セレモニーのあと、3クラブの次期三役の紹介等があり、懇親会を控えた時間的制約により、3クラブとも審議事項等は全て省略し、閉会となりました。

そして、待望の懇親会に移り、長谷川地区ガバナーの開宴挨拶、三谷元地区ガバナーの乾杯発声で宴会が始まり、会場は一段とにぎやかになりました。アトラクションはベリーダンス、若い女性の素早く腰を動かす姿に目を輝かせていたのは私一人ではなかったように思いました。

最後はライオンズ・ローアで終了しましたが、結構楽しい合同例会であり、会員維持、やがては会員増強にもつながるものではないかと思いました。



地区誌編集委員より感謝をこめて

1年間ご協力 ありがとうございました

編集委員会と副幹事の経験はとって貴重なものでした。素敵な委員長のもと、すばらしいメンバーと活動できました事は宝だと思っています。

酒井陽典

地区誌編集委員をさせて頂きありがとうございました。宇都宮委員長を中心に、地区誌メンバーの皆様が大変お世話になり、そして沢山の貴重な経験をさせて頂きました。この経験をいがし、これからモライオンズクラブ発展のために、益々精進してまいりますのでこれからも宜しくお願い致します。

西内康志

何とか終える事ができました。しんどかったけれど、すばらしい仲間と仕事できて満足です。

地区誌編集委員長 宇都宮 博史

すばらしい
1年でして
山本雅久

個性の強いベテラン男性集団に地区誌経験なしの私の参加はプレッシャーでしたが、今は一生付き合える友達(失礼!)が出来て喜びでいっぱいです。

吉本千恵

一年間を振り返りますと、多くの「感動」を取材することができました。感動は、「笑顔」になって表れている様です。特にガバナーの笑顔は、地区誌の伝えるいい雰囲気をもたせています。そして、「感動を笑顔に代えて We Serve」と私のスローガンにもなりました。

副委員長 竹村俊彦

原稿依頼、取材依頼、投稿等に
ご協力いただき心から
お礼申し上げます。

息の合ったメンバーと楽しい編集、楽しい懇親最高でした。

高橋 雄

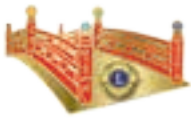
336-A地区会員現況

(2013年3月31日現在)

R	Z	クラブ名	期首	3月末	増減
1	1	松山ホスト	38	36	-2
		久万	25	28	3
		松山東	48	50	2
		砥部	39	39	0
		松山つばき	46	47	1
		松山城山	38	42	4
		Z合計	234	242	8
	2	松山道後	57	56	-1
		伊予	49	50	1
		松山西	40	44	4
		松前	18	19	1
		松山北	20	27	7
		松山湯築	35	36	1
		松山城東	21	22	1
Z合計	240	254	14		
3	北条	20	21	1	
	松山中央	103	108	5	
	松山南	30	36	6	
	東温	27	25	-2	
	松山金亀	45	44	-1	
	松山白鷺	63	63	0	
	Z合計	288	297	9	
R合計		762	793	31	
2	1	新居浜	54	52	-2
		新居浜中央	38	36	-2
		新居浜別子	32	35	3
		新居浜ひうち	29	27	-2
		Z合計	153	150	-3
	2	今治	59	57	-2
		今治中央	58	55	-3
		今治東	52	55	3
		今治くるしま	58	58	0
		今治サーチング	19	14	-5
	Z合計	246	239	-7	
	3	伊予三島	39	40	1
		川之江	46	44	-2
		伊予土居	37	36	-1
四国中央法皇		38	38	0	
川之江中央		28	28	0	
Z合計	188	186	-2		
4	西条	53	52	-1	
	東予	40	40	0	
	伊予小松	13	13	0	
	西条石鎚	44	42	-2	
Z合計	150	147	-3		
R合計		737	722	-15	
3	1	大洲	46	45	-1
		宇和	34	37	3
		伊予長浜	15	14	-1
		内子	29	31	2
		野村	24	22	-2
		Z合計	148	149	1
	2	八幡浜	46	44	-2
		三瓶	15	14	-1
		伊方	36	37	1
		保内	26	26	0
		八幡浜みなと	45	41	-4
		Z合計	168	162	-6
	3	宇和島	26	26	0
		伊予吉田	31	30	-1
宇和島中央		17	17	0	
南宇和		40	37	-3	
鬼北		27	26	-1	
Z合計	141	136	-5		
R合計		457	447	-10	

R	Z	クラブ名	期首	3月末	増減	
4	1	高松	40	42	2	
		小豆島	40	40	0	
		小豆島東	32	31	-1	
		高松葵	29	31	2	
		高松南	25	27	2	
		Z合計	166	171	5	
		2	高松東	59	56	-3
	高松西		34	33	-1	
	直島		27	27	0	
	八栗		27	29	2	
	高松源平		33	32	-1	
	高松中央		38	33	-5	
	Z合計		218	210	-8	
	3	東かがわ	41	39	-2	
長尾		58	58	0		
志度		63	64	1		
三木さぬき		28	30	2		
高松グリーン		27	27	0		
Z合計		217	218	1		
4		高松玉藻	46	42	-4	
	高松栗林	62	58	-4		
	高松屋島	42	49	7		
	高松紫雲	50	51	1		
	高松空港	28	27	-1		
	高松北	26	25	-1		
	Z合計	254	252	-2		
R合計		855	851	-4		
5	1	丸亀	82	76	-6	
		坂出	46	45	-1	
		坂出白峰	61	59	-2	
		綾歌郡	18	19	1	
		丸亀京極	60	61	1	
	2	うたづ	40	40	0	
		坂出シニア	33	30	-3	
		Z合計	340	330	-10	
		3	観音寺	31	33	2
			善通寺	37	40	3
	多度津		39	40	1	
	三豊		54	57	3	
	4	こんぴら	41	41	0	
		観音寺中央	25	23	-2	
Z合計		227	234	7		
R合計		567	564	-3		
6	1	高知	46	45	-1	
		高知柏	55	54	-1	
		高知東	41	41	0	
		高知北	37	36	-1	
		高知桜	36	37	1	
		高知とさみずき	14	15	1	
	Z合計	229	228	-1		
	2	須崎	46	46	0	
		土佐	50	51	1	
		伊野	29	25	-4	
		佐川越知	23	24	1	
		中土佐	24	22	-2	
		Z合計	172	168	-4	
	3	四万十	44	44	0	
土佐清水		45	42	-3		
宿毛		19	20	1		
窪川		26	27	1		
4	大方	24	22	-2		
	大正	19	18	-1		
	Z合計	177	173	-4		
	R合計		578	569	-9	

R	Z	クラブ名	期首	3月末	増減	
7	1	高知鷹城	47	47	0	
		室戸	29	30	1	
		高知鏡川	41	40	-1	
		高知南	33	33	0	
		高知よさこい	44	40	-4	
		土佐国府	24	24	0	
		Z合計	218	214	-4	
	2	高知黒潮	56	62	6	
		高知桂	57	53	-4	
		高知中央	39	37	-2	
		高知安芸	29	31	2	
		高知りょうま	32	31	-1	
		Z合計	213	214	1	
		3	土佐山田	15	15	0
土佐本山	20		18	-2		
南国	37		30	-7		
土佐香南	35		35	0		
大豊	8		6	-2		
Z合計	115		104	-11		
R合計			546	532	-14	
8	1	徳島	26	22	-4	
		小松島	20	20	0	
		阿南	44	44	0	
		徳島南	31	29	-2	
		阿波勝浦	26	26	0	
	2	徳島マリンピア	46	46	0	
		徳島すだち	31	31	0	
		徳島シニア	19	17	-2	
		Z合計	243	235	-8	
		3	徳島中央	26	27	1
	石井		31	31	0	
	徳島城山		38	38	0	
	上板		41	39	-2	
	4	徳島吉野川	37	36	-1	
土成		28	29	1		
徳島やまもも		28	27	-1		
Z合計		229	227	-2		
R合計		472	462	-10		
9	1	徳島眉山	29	30	1	
		鳴門	57	59	2	
		藍住	38	37	-1	
		板野	36	36	0	
		松茂徳島空港	19	23	4	
	2	鳴門西	25	25	0	
		北島	49	50	1	
		Z合計	253	260	7	
		3	阿波池田	39	38	-1
			脇	37	40	3
	三加茂		19	17	-2	
	Z合計		95	95	0	
	4	徳島西	15	15	0	
		鴨島	35	34	-1	
阿波		31	28	-3		
徳島国府		17	18	1		
神山		20	20	0		
5	徳島藍	31	35	4		
	Z合計	149	150	1		
	R合計		497	505	8	
	地区合計		5,471	5,445	-26	



①河崎 直樹 (70歳)
②5R1Z 坂出
③1994年11月
④2013年2月17日



①菊池 住幸 (73歳)
②3R2Z 八幡浜みなと
③1983年5月8日
④2013年2月2日



①得能 康雄 (76歳)
②9R3Z 阿波
③1999年7月7日
④2013年1月29日



①加藤 直太 (87歳)
②4R4Z 高松栗林
③1964年6月
④2012年12月17日



①中田 壽 (83歳)
②4R1Z 小豆島東
③1966年5月3日
④2013年3月9日



①土居 通則 (88歳)
②7R1Z 高知鷹城
③1980年2月
④2013年2月26日



①坂東 實 (83歳)
②8R1Z 徳島南
③1973年3月24日
④2013年2月25日



①尾山 丈一 (79歳)
②1R1Z 松山ホスト
③1982年3月
④2013年2月18日



①湯浅 芳洋 (63歳)
②8R1Z 徳島
③1996年2月13日
④2013年4月16日



①安田 琢也 (56歳)
②6R3Z 土佐清水
③1996年10月24日
④2013年4月4日



①中川 清 (80歳)
②2R1Z 新居浜中央
③1977年12月25日
④2013年4月1日



①川井 博 (85歳)
②9R3Z 鴨島
③1970年10月1日
④2013年3月26日



①豊田 学 (68歳)
②5R2Z 三豊
③1973年11月16日
④2013年5月31日



①麦倉 義雄 (101歳)
②9R 3Z 徳島西
③1980年2月
④2013年5月9日



①中瀬治一郎 (64歳)
②9R1Z 藍住
③1999年6月15日
④2013年5月2日



①森田 正 (78歳)
②4R2Z 高松東
③1969年2月25日
④2013年4月17日

物故会員

慎んでお悔やみ申し上げます
①氏名・享年 ②LC名 ③入会年月日 ④没年月日

(2012年12月～5月31日)

5月31日現在で
お写真が確認できた方は
お写真を掲載しています。

①西浦 政利 (64歳)
②8R2Z 石井
③2012年5月24日
④2013年3月3日

●第81巻物故会員
9R3Z 阿波LC 得能様のお名前が誤って掲載されました。正しくはお写真と共に本号に掲載いたしました。お詫びして訂正いたします。
4R4Z 高松栗林LC 加藤様はお写真が確認できましたので、再度掲載させていただきます。

訂正とおわび(第81巻)

●15ページ
新居七海さんのポスターの向きが誤っていました。正しくは次のとおりです。お詫びして訂正いたします。

地区誌編集委員会



2013.4.20 高松栗林LCの50周年記念式典での、林与一さんとの出会い。
(林与一さんは長谷川一夫さんのご子息)
思いも寄らないサプライズ、御厚情に心より感謝。



ライオンズフォーラム in 高松

開催のご案内 平成25年 9月15日(日)
会場/香川県高松市 サンポート高松地区

第3回 女性フォーラム開催



主催/ライオンズフォーラムin高松実行委員会

四国の夜景



We Serve

2012~2013年
ライオンズクラブ国際協会
336-A地区 高知キャビネット事務局

〒780-0822 高知県高知市はりまや町1丁目5-28
はりまや橋ビル2F 201号
TEL 088-821-9668 FAX 088-821-9667
E-mail : kochicab@aurora.ocn.ne.jp
URL : http://www.lc336a.gr.jp/